

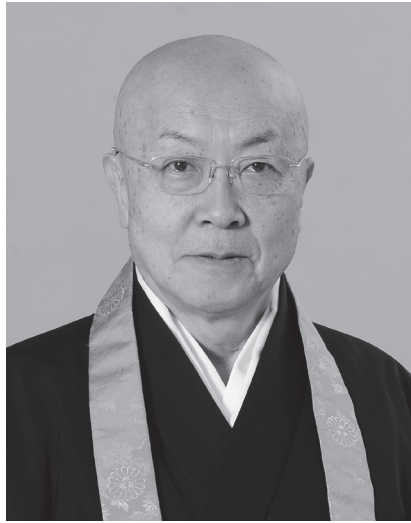


一般社団法人 大日本武徳会

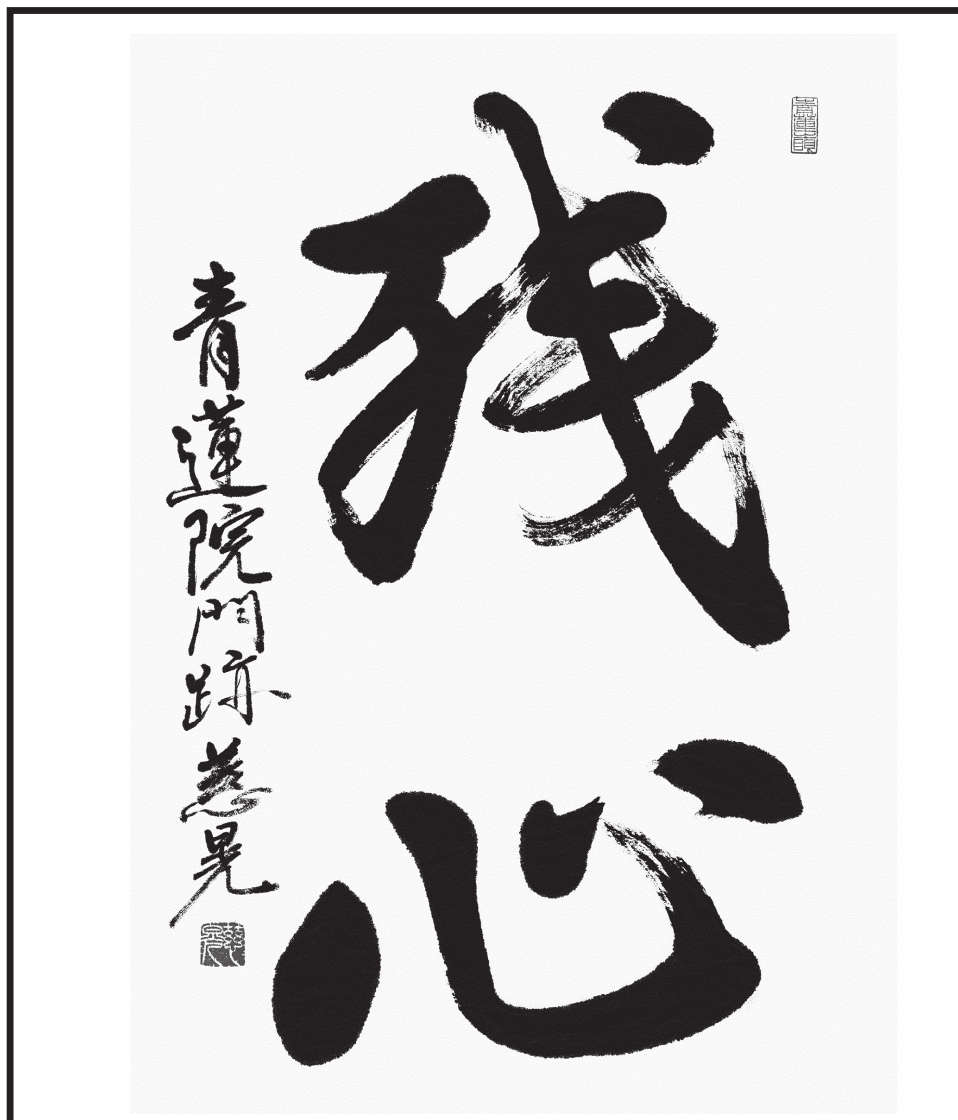
会 報 **武 徳**

2019.4 春季号





一般社団法人 大日本武徳会



一般社団法人

大日本武徳会

役員名簿

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	副総裁兼理事	代表理事
高島	藤井	中田	上村	渡邊	山本	竹田	桑原	濱田
幸	正巳	浩大	雅彦	佳代子	楠城	豊	兵充	鉄心

武種別・武道執行専門委員名簿（順不同）

松本	山田	北川	滝山	小林	大藪	成田	榊田	井本	東出	長田	中森	中田	平林	杉野	柳田	落合	桶田	市村	藤井	山本	中田	桑原	濱田
秀文	茂昭	信之	美代子	守博	正弘	敏志	順一	廣志	順一	茂範	浩大	裕蔵	至寛	邦治	彦信	正章	正巳	楠城	武太	兵充	鉄心		
邦典																							

居合道

長谷川	木下	加藤	杉生	小松	安藤	西村	渡邊	高木	平松	宮園	伊藤	戸田	山崎	檜野	渡邊	菓子	木下	森内	山本	村田	石本	村上	川崎
安輝	賢司	敏夫	祐敏	秀敏	肇生	竹祥	宏正	造男	松夫	則國	藤學	樹輝	峻正	代子	三恵	子恵	公藏	一勇	雅人	一平	亨藏		

山中	濱田	川村	永井	宮園	北川	北野	木下	太田	長田	中森	中田	杉野	山本	竹田	中田	濱田	桑原	古武	松本	早坂
楠武	鉄心	忠義	節哉	國男	隆茂	公雄	淳一	順一	茂範	浩大	至寛	楠城	豊城	武太	鉄心	兵充	清文			

古武道

荒木	北野	花元	大沼	上村	齋木	道觀	桑原	濱田	空手	高島	北野	山本	竹田	濱田	桑原	安達	落合	長田	中森	市村	深野
隆雄	浄彦	一彦	雅彦	泰徳	宗慶	兵充	鉄心			伸幸	隆雄	楠城	豊城	鉄心	兵充	純彦	春彦	順一	茂範	良章	

空手道

柔術

高島	北野	山本	濱田	桑原	柔道	北野	竹田	桑原	濱田	合気	松尾	坂本	藤本	安藤	二又	松村	中哲	田忠	森内
伸幸	隆雄	楠城	鉄心	兵充		隆雄	豊城	鉄心			一道	俊一	准三	貞男	明人	直心	藏		

合気道

未来への指針

濱田 鉄心

平成の時代が今年で終わりを告げます。私達は改めて襲古還新の精神平成の年号が変わり新しい和元号と新天皇のご即位のもと日本の未来が出發します。本会は常に襲古還新の精神に則り次の時代に向けて日本の未来や本会のさらなる発展のために皆様と共に精魂込めて真剣に考え決断し、努力してまいります。未来への指針は何よりも今直面している多くの問題に真摯に向き合い現実を改善していくことに徹する事が重要であると思います。本会執行部は気魄を込めて揺るがぬ残心と不動の精神でさらに前進していく決意でございます。会員各位の一層のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

本年度の第六回定時社員総会では総裁もご臨席の中、多くの正会員の皆様が精力的に参加され、現在と未来において本会が直面する様々な問題や課題について討議が行われました。さらに本年度の主催事業、後援・協賛事業などの決議承認、並びに本会の運営上必要とされる内規条項の改訂も中身が整合され、一般社団法人法に則り決議承認されました。加えて第十回武道執行専門員会においても武道種目別円卓会議が実施され、質と量に関する問題点について活発な意見交換がなされました。本会の会員全員がその本質的な問題点を深く理解し共に協力し合って解決していくことが急務であると思われまふ。

今年の定時社員総会において特筆すべきは本会の会員数が近年激減している傾向に対して各団体長が全会一致で各団体の会員数を一〇%増やす事を目標として努力する決意を示された事であります。我々は常に高齢化と少子化の問題があらゆる方面において社会的な負の連鎖をもたらしている事に危機感をもちながら先々への戦略的態度で臨む必要があります。その意味でも団体長各位には多大な貢献が期待されております。本会の大きなビジョンであります武徳会館設立に關しても総会において多くの正会員の皆様にはその資金の不十分な点から第二次寄付金募集に対して温かいご賛同を得ることが出来ました事は大きな自信となりました。何卒引き続き精力的なご協力とご支援の程お願い申し上げます。

秋号会報の指針においても強調させていただきましたが、伝統武道の保存継承、国内の本会発展と啓蒙的普及活動、青少年の育成、本会の国際的發展、本会の財政的基盤の向上に關する五つの点は本会における最大の焦点ですがその方法

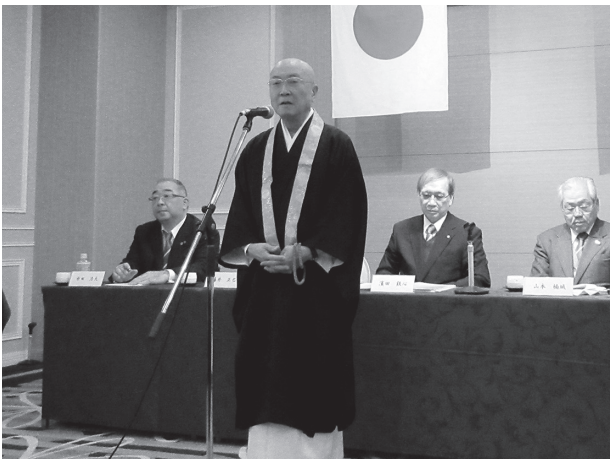
論的な問題は山積みしております。我々は皆様方のご協力の元それらの課題に対し推進させていく所存でございますので何卒ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

本年度四月二十九日の創立百二十四周年第五十七回全国武徳祭において日本全国から多くの著名な武道家が招聘されております。本大会が日本武道史において力強くその伝統を邁進させていくことが私達の目的趣旨でありますので会員各位は奮ってご参加いただきます様お願い申し上げます。それに引き続いて五月二十六日に第三回伊勢神宮奉納古武道演武大会、七月十四日は第二十四回全国青少年武徳祭、十月六日には第二十七回平安神宮奉納古武道演武大会、十二月八日には第四回青龍殿国宝青不動明王奉納古武道演武大会と、充実した年間行事の数々が企画されております。これらの重要な主催行事におきまして本会の先生方の精力的なご参加をいただきます事をお願い致します。さらに後援事業として三月二十四日に住吉大社において大阪府支部大会、六月二日には広島県支部主催の厳島神社奉納古武道演武大会も予定されておりますのでご協力の程宜しくお願い致します。

本会は常に未来の新しい焦点を目指しておりますが二〇二〇年の競技スポーツの世界的祭典である東京オリンピックの年に本会は創立百二十五周年という歴史的な節目を迎えます。この記念すべき年に日本伝統武道の世界的祭典として第六回世界武徳祭を実現すべく努力していきます。世界の武道家が注目する中で本会の先生方による日本伝統武道の神髄と感動的な美が最大限発揮され世界に羽ばたく大日本武徳会の誇りとして輝く事を切に期待致します。この大会の成功に向けて一層努力して参りますので、会員各位の情熱的なご賛同とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に皆様方のご健康とご多幸を祈りますと共に、本会の総合的な発展のためにご尽力、ご協力、ご支援いただいております全ての皆様方に心から厚くお礼申し上げます。

第六回定時社員総会



第十回武道執行専門委員会



懇親会





第 26 回 平安神宮奉納 古武道演武大会



日 時：平成30年10月7日（日）

午後12時00分～

場 所：平安神宮「額殿」

主 催：一般社団法人 大日本武徳会

大会次第

◎ 平安神宮祈願参拝 午後11時30分より

玉串拝礼

濱田鉄心

◆◆◆ 開会式 ◆◆◆ 午後12時00分

司会進行

大会進行委員長 藤井正巳

① 開会宣言 大会実行委員長

竹田豊

② 開会挨拶 大会実行委員長

竹田豊

③ 演武上の注意 大会検証委員長

山本楠城

④ 祓いの儀 居合道 教士七段

村上亨

◆◆◆ 演武 ◆◆◆

*時間の都合上、演武時間は7分以内とする。試斬り並びに弓術・古武術も7分以内とします。

◆◆◆ 閉会式 ◆◆◆

① 納めの儀 居合道 範士八段

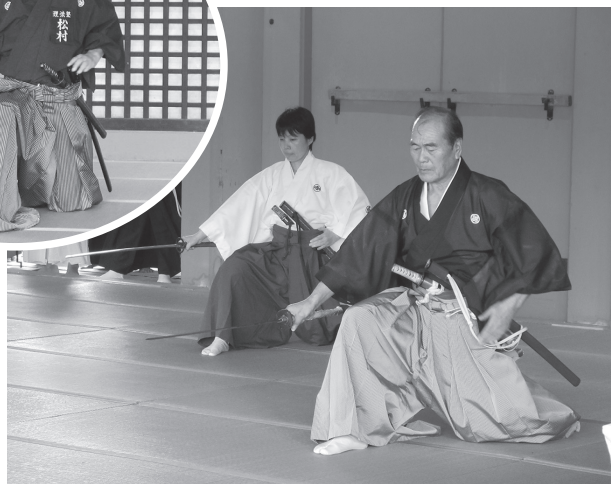
安藤肇

② 講評 大会検証委員長

山本楠城

③ 閉会挨拶 大会委員長

濱田鉄心







第3回青龍殿 国宝青不動明王 奉納古武道演武大会

日 時：平成30年11月11日（日）
午後1時開始

場 所：青龍殿・大正武徳殿（将軍塚）



主催：一般社団法人 大日本武徳会

大 会 次 第

◎ 青龍殿御祈願 午後1時より

◆◆◆ 開 会 式 ◆◆◆

司 会 進 行 大会進行委員長 藤 井 正 巳

① 開 会 宣 言 大会実行委員長 竹 田 豊

② 礼 国宝青不動明王・国旗・武徳会旗

③ 開 会 挨 拶 大 会 会 長 東伏見 慈 晃

④ 演武上の注意 大会検証委員長 山 本 楠 城

⑤ 祓 い の 儀 居合道 教士七段 平 松 男

◆◆◆ 演 武 ◆◆◆

*時間の都合上、演武時間は7分以内とする。試斬りも7分以内とする。

◆◆◆ 閉 会 式 ◆◆◆

① 納 め の 儀 居合道 教士六段 東 出 廣 志

② 講 評 大会実行委員長 竹 田 豊

③ 閉 会 の 辞 大 会 委 員 長 濱 田 鉄 心





支部だより

平成三十年
大阪府支部
武道研修会開催さる

大阪府支部長 村田 雅人

一般社団法人大日本武徳会大阪府支部武道研修会が平成三十年十一月二十五日（日）に大阪、住吉大社境内住吉武道館、剣道場、柔道場にて開催されました。

住吉武道館剣道場において、村田雅人支部長の開会の挨拶に始まり、ご来賓公益財団法人住吉名勝保存会住吉武道館館長、東郷信行先生のご臨席を賜り、温かい励ましのご祝辞を頂きました。また、本部理事山本楠城先生の丁寧な祝辞を頂いております。

さて、演武は無双直伝英信流居合道 尾ノ上克己先生の立派な祓いの儀に始まり、無双直伝英信流居合道 村田雅人大誠会一門の演武を皮切りに一般演武が開始されました。まず、森内一藏先生並びにそのご一門による神事をも併せた神伝円心流組討兵法

ならびに空手の演武が行われました。神事による清々しさを感じる迫力ある演武に感銘を覚えしました。続いて、無双直伝英信流居合兵法ならびに神道夢想流杖術 樋口友視先生 誠慧塾ご一門による年齢を感じさせない立派な演武が行われた、新人の方もおいでになり今後の発展を期待しております。そして無双直伝英信流居合道 尾ノ上克己先生の演武におきましてはご高齢にもかかわらず祓いの儀に続いての時間を延長されての演武、そのお元気に只々驚嘆致しました。続いて、素心流居合抜刀術 宮園國男先生の見事な、正に、試斬道を体現された演武であると感得致しました。また柳生心眼流居合術 小林信之先生の毎回の遠方よりの特別ご参加、いつも演武に立派な花を添えられ感謝に堪えません。

そして、虚心流居合剣法 山本楠城先生による演武が披露されました。大勢のお弟子さん方による誠に迫力ある演武でいつも感銘を受けております。そして団体演武の最終に無双流太田先生ご一門の多数の方々のご演武をいただきました。毎回拝見するにつけ技が立派になり太田先生のご指導に頭が下がる思いでありました。一般演武の最後は九州よりおいでの杉生闡祐先生による誠に力強い無双直伝英信流居合で一般演武を締めくくらせていただきました。なお、今回の参加者数四十三名（内青少年三名）でございます。

一般社団法人大日本武徳会の発展と各位の武徳に栄光あらんことを祈念申し上げます。乱文ご容赦



下さい。